

大中通信

【校是】

自覚・連帯・創造

令和5年度 重点教育目標
自分から、考え、行動し、ともに高め合う生徒の育成
～活躍場面を創出する教育活動の推進～

「新たな扉を開けよう」

校長 後藤 正弘

全国各地に発生した線状降水帯が災害をもたらす一方で、多くの方が猛暑による熱中症で救急搬送されています。例年にもまして厳しい夏の始まりとなっておりますが、保護者、地域の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

さて、本日を以て1学期は終了し明日から夏休み、学校での「学び」は一区切りです。では「学び」とはどんなことなのでしょう。それは知らない世界の扉を開け、一歩踏み出すことではないでしょうか。日々の教科の学習ではそれぞれ違った世界があり、一人で考え、クラスメイト

と対話しながら、教科書やタブレットを道標に先生と一緒に新たな扉を開けてきました。授業だけでなく、学級活動、学校行事、生徒会活動も大事な「学び」の場です。3年ぶりに全校生徒で思う存分走り、跳び、仲間を応援したことでクラスの絆が生まれ、学校の一体感を味わえたことは、大きな「学び」となりました。



最後に心に留めておいてほしいことを1つ。5月8日から新型コロナウイルス感染症の扱いが2類から5類になったことを受けて、様々な制限がなくなってきました。しかし忘れてならないのは、ウイルスは変わっていないということ。

学校祭で感染が広がり、

学校閉鎖を行った高校もあります。体調管理を徹底し、体調が良くないときは行動を自粛することが自分と周りの人を守る行動となります。十分に気をつけて夏休みを過ごしてほしいと思います。

生徒の皆さんが体も心も健康に充実した夏休みを過ごし、8月21日の始業式に元気な姿で登校してくることを願っています。



性に関する講話会【2・3年生】

6月27日に「えんどう桔梗マタニティクリニック」の産婦人科医師であります新垣加奈先生をお招きして性に関する講話会を実施しました。

思春期の男女交際、性の多様性、体の変化と悩み、性行為と妊娠等について多くの資料を用いながら熱心に話をしていただきました。

2年男子：デートDV、LGBTなどいろいろな言葉を知ることができよかった。好きになるってことは、相手のことを考えて行動し、相手が傷つかないようにすることだと思った。

2年女子：恋愛と一つのくくりで言っても、いろいろあるんだとわかった。特に異性とだけが恋愛ではなく、同性でも恋愛であり、そのことを自分はあまり知らなかった。もし、周りに同性のことが好きだという人がいても認められるようにしたい。

今日の内容

- 人好きになるってどんな気持ち?
- 恋人同士は暴力がおきやすい?
- 性の暴力とプライベートゾーン
- 心の性は男女2つだけじゃない
- 性の多様性~LGBT



3年男子：前までは性と聞くと少し恥ずかしいことだったし、あまりいいものとして捉えていなかったけれど、この授業では性行為で気をつけた方がいいところなど今後の生活に役立つことがたくさん聞くことができた。また自分たち男子のことがだけでなく、女子の生理のことも理解することができて、女子の気持ちに寄り添えるようにもなろうと思った。

3年女子：ピルという言葉は聞いたことはあったけれど、今回の話を聞いて理解することができたし、避妊以外の効果があるということがわかった。自分と同じくらいの年齢で望まない妊娠をして産んだり、中絶している人がいることを知って怖いなど思った。生理がくれば女の子は誰でも妊娠する可能性があるということがわかった。

北方領土学習【2年生】

「ジョバンニの島」の映画（この映画は、色丹島に住んでいた元島民の実話をもとに作成されたアニメ映画で、終戦前後の色丹島を舞台に、ソ連軍の上陸から日本本土への帰還までの色丹島住民の苦難や島を占拠したソ連軍将校の娘と島の子どもたちとの交流を描いた

作品）を鑑賞した後、元島民の方、島民2世の方々が講師となり、学校にソ連兵が銃を持って来たことや島から逃げ出す際に命を失う島民がいたことなどの話を聞きました。また、事前に生徒が出した質問に答えて頂くことで、疑問を解決しながら、より当時のことを知る機会となりました。

歴史的には1945年8月9日に対日参戦したソ連（当時まだ有効であった日ソ中立条約を無視して）は、日本のポツダム宣言受諾後も攻撃を続け、同8月28日から9月5日までの間に、北方四島を不法占領しました（なお、これら四島の占領の際、日本軍は抵抗せず、占領は完全に無血で行われました）。と記載されていました。



防災学習【1年生】

北斗市総務課交通防災係から5名と北斗市消防から6名の方を講師に招き、今年度も防災学習を行いました。

生徒から

◆ダンボールベットと床で寝るのでは、すごく差があって自分たちが工夫し協力し合うことで自分や他の方たちも過ごしやすくなり、ストレスを少しでも減らせると思いました。実際に起きた場合、私たちも協力し、助けられる立場になるように心掛けたいと思いました。

◆避難所生活になるとトイレが少なく、トイレに行かないように水の量を少なくすると病気にかかってしまって地震や津波から逃げてきても、避難所で亡くなってしまう人がいることがわかった。

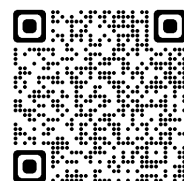
◆向野の断層が揺れると震度7くらいまでいくとは知りませんでした。これからはもっと危機感をもとうと思いました。

◆心肺蘇生とAEDの大切さがよくわかりました。道ばたで倒れている人を見つけたら慌てずに行動できるようにしたい。AEDで電気ショックを行う際には離れてもらったりしてから使う。倒れている人がいたら絶対に声を掛けたい。



大野中学校のホームページ

学校で行われている日々の様子をアップしております。学校だよりだけでは伝わらない大野中学校の日常を見て頂ければ幸いです。



7・8月の行事予定



【7月】

- 25日（火）北海道中学校陸上競技大会（釧路）～27日
- 27日（木）夏季休業～8月20日（日）
- 28日（金）北海道中学校ソフトテニス大会（帯広）～30日
北海道中学校バレーボール大会（留萌）～30日
- 30日（日）函館地区吹奏楽コンクール

【8月】

- 3日（木）北海道中学校バスケットボール大会（旭川）～5日
- 10日（木）学校閉庁日（～15日）
- 21日（月）2学期始業式
- 29日（火）専門委員会
- 31日（木）オンネペツ祭実行委員会



※今年度のオンネペツ祭の日が変更となっております。**9月29日（金）→10月3日（火）**